

平成26年度 事業報告書

特定非営利活動法人障害年金普及サポート・サルベージ

1 事業の成果

法人設立3年目である26年度は、サポーター会員である社会保険労務士、社会福祉士やカウンセラーなどの専門家と連携し、事業活動を活発に推進することができた。

ホームページから月30件以上の電話相談やメールが届くようになった。複雑な障害年金制度を分かりやすく解説し、マンガ、イラスト、グラフなどを掲載したことが奏功した。相談は関東全域を中心に全国から寄せられた。親身になって傾聴し、的確なアドバイスができたと自負している。また、年間で約40件の障害年金申請者をサポートし、平成27年度以降に事業を展開するための貴重なノウハウを得ることができた。

2 事業の実施に関する事項（平成26年4月1日～平成27年3月31日）

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
障害年金の受給についての普及・啓蒙を図る事業	障害年金を解説するホームページの公開	全期間	本部他	2名	東京・埼玉の障害者 1万名以上	0
	医療関係者への障害年金制度の説明	8月・2月	新座地区	1名	新座地区の患者 30～60名	0
障害年金の受給権取得に関する相談・助言事業	個人への障害年金制度の説明・相談	全期間	東京・埼玉・神奈川地区	2名	東京埼玉地区の患者 200名以上	0
障害者が安心して暮らすための生活に関する情報提供事業	障害年金受給者へのメール相談	全期間	本部	2名	他県の障害者 30名	0
障害年金の受給に関する手続き代行事業者への斡旋事業	手続きを代行する社会保険労務士への業務斡旋	全期間	本部	2名	埼玉県中心の障害者 40名	0
障害年金制度に関する研究事業及び研修事業	事例研修会の開催や他の研修会に参加し専門家との意見交換	全期間	埼玉・東京中心	2名	東京・埼玉の専門家 10名	0

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	支出額(千円)



26年度 活動計算書

26年4月1日から27年3月31日まで

特定非営利活動法人障害年金普及サポート・サルベージ
(単位：円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
2 受取寄附金			
3 受取助成金等			
4 事業収益			
5 その他の収益			
経常収益計 (A)			0
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
(2) その他の経費			
事業費計			
2 管理費			
(1) 人件費			
(2) その他の経費			
管理費計			
経常費用計 (B)			0
当期経常増減額 (A-B)			
III 経常外収益			
経常外収益計 (C)			
IV 経常外費用			
経常外費用計 (D)			
①当期正味財産増減額 (A-B+C-D)			
②次期繰越正味財産額 (①+②)			0

(注) 旧特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

貸借対照表

平成 27 年 3 月 31 日現在

特定非営利活動法人障害年金普及サポート・サルベージ
(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計 資産合計 (A)			0
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計 負債合計 (B)			0
III 正味財産の部 前期繰越正味財産 当期正味財産増加額 (減少額) 正味財産合計 (C) = (A) - (B) 負債及び正味財産合計 (B) + (C)			0

財産目録

平成27年3月31日現在

特定非営利活動法人障害年金普及サポート・サルベージ

(単位：円)

科 目	数 量	金 額		
I 資産の部 1 流動資産 流動資産合計 2 固定資産 固定資産合計 資産合計 (A)				0
II 負債の部 1 流動負債 流動負債合計 2 固定負債 固定負債合計 負債合計 (B)				0
正味財産 (C) = (A) - (B)				0